

カルフルだより 第18号

令和3年7月発刊



空に一片の曇りのない季節となりました。「withコロナ」での2回目の夏を迎えます。コロナウイルスのワクチン接種も進んでいく中、昨年に延期となった東京オリンピックの開催まで残りわずかとなりました。日々、変化する感染状況に合わせた生活様式に対応し、コロナや夏の暑さに負けない身体づくりに励んでいます。

～目次～

- | | |
|----------------------|------------------------|
| P1 施設の出来事 | P4 季節の行事（特養・グループホーム） |
| P2 住宅型有料老人ホーム、お知らせ | P5 デイサービス |
| P3 季節の行事（特養・グループホーム） | P6 リハビリ、施設からのお知らせ・編集後記 |

地域高齢者福祉の拠点に 安らぎのある施設運営

祝

瑞宝単光章

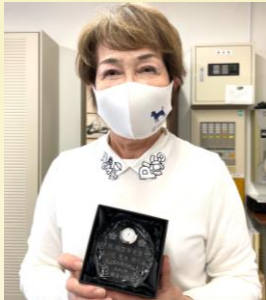
ずいほうたんこうしょう

辻 恵美

施設長



各界の功労者に贈られる春の叙勲の受章者が発表され、この度、辻 恵美施設長が瑞宝単光章を受賞されました。受賞に対し「身に余る光栄で、大変感激しています。行政や利用者、評議員、主治医、職員のサポートのおかげと心から感謝申し上げます。名誉ある賞に恥じないよう、これからも精進してまいります」と話されています。5月1日に紀州新聞、日高新報に記事が掲載されました。



職員一同から受賞記念品を贈らせて頂きました。また、関係者や他団体の方からお祝いを頂き、施設正面玄関へ掲示させて頂いています。



施設での出来事

R3年度 活動発表会



日々、施設において根拠のある介護の実践が行えるよう、各部門において、取り組みの発表会を行っています。今回は7部門から報告があり、どのテーマも利用者さまに良いケアを提供したいという思いが中心にあります。今後も継続してより良いケアをめざしていきたいです。

コロナワクチン接種



5月27日より施設入所者さまと職員の新型コロナウイルスのワクチン接種が始まりました。期待と不安を胸に抱いて接種に臨みました。和歌山県は高齢者の接種率も高く、これからもスムーズな接種が予定されています。

住宅型有料老人ホーム カルフル・ド・ルポ印南



開設から3ヶ月が経過し、入居された方も少しずつ生活に慣れてきて穏やかに過ごされています。デイサービスへ外出されたり、入居者同士で談笑して過ごされています。また、少しでも楽しみの場になればと柏餅やホットケーキ等のクッキング活動も行っています。

柏餅作り

どら焼き作り



笑顔が素敵です♪

新規入居者募集

住宅型有料老人ホーム カルフル・ド・ルポ印南 マ・メゾンでは軽度の要介護状態の方を対象に見守りや生活相談、生活支援を行います。入居された方が介護サービスを希望される場合、カルフル・ド・ルポ印南のデイサービスをはじめ、他の介護サービスを利用する事ができ、ご入居者さまやご家族さまに安心して生活していただけます。現在、若干名、部屋に空きがあります。入居の相談や見学は随時受け付けております。



問い合わせ先

住宅型有料老人ホーム カルフル・ド・ルポ印南

電話番号 0738-42-8220 (担当: 藤原 由佳)

施設入所

新館特養 本館特養
グループホーム

春のスイーツ作り



本館



新館

各館でクッキング活動を行いました。本館ではもちりクレープのあんこ巻き、イチゴムースを作りました。ホットプレートで生地を焼く作業やあんこを包む作業も手際よく熱心に行われていました。出来上がったスイーツを前にいつも以上に馴染みの方との会話が弾んでました。新館ではホットケーキを作りました。材料を用意して職員が作るところを皆さんに見て頂きました。食事を楽しみにしている方が多く、「美味しい」と喜ばれていました。

季節の作品作り・創作活動



男性利用者さまと貼り絵を作りました。最初は集中力が続かない方もおられました。作業を行い始めると黙々と取り組まれてトイレへ行くのも忘れるぐらいに熱心に行われていました。



今回は5月ということで子供の日にちなんで金太郎の貼り絵を作りました。作成している中でお孫さんの話をしながら会話にも花が咲きました。今後も季節感溢れる作品作りに挑戦していきたいです。



鯉のぼり

春のお花見



グループホームでは春のお花見で桜を見ながらお弁当を食べました。春の心地よい風を感じながら春の季節を存分にあじわいました。今年は天候にも恵まれ、利用者さまの笑顔も満開でした。

野菜の苗植え



グループホームでは敷地にある畑に利用者さまと一緒にさつまいもの苗植えを行いました。ぽかぽか暖かい春の陽射しを浴びながら、熱心に取り組まれてました。また、畑で出来た玉ねぎを紐でくくる作業をしています。出来た野菜を料理するのが楽しみです。新館ではプランターで野菜の苗植えを行いました。苗植えを行ってから毎日、水やりを職員と行ったり、成長を温かく見守っています。

梅ジュース作り

グループホームでは毎年恒例の梅ジュース作りを行いました。梅の実をよく洗い、爪楊枝で梅のヘタをとる作業を熱心に行われていました。ジュースになるまで楽しみに待っています。今年も美味しい梅ジュースが出来ますように！！



デイサービス



運動会



みんなで楽しみました！！



パン取り競争



玉入れ



表彰状と記念撮影♪



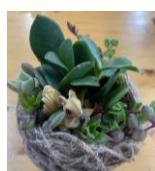
令和3年5月に新型コロナウイルス感染予防対策を講じた上で利用者さまと運動会を行いました。玉入れとパン取り競争を行いました。玉入れでは職員が背負った籠に狙いをさだめていました。パン取り競争では歩行出来る方は歩いて、車椅子の方は職員の介助で紐についたパンを必死にとろうとされ、パンをつかんだ際に「取れたー」と笑顔があふれていました。

多肉植物のテラリウム作り



土をいれて 多肉植物を設置 飾り砂を入れる

レクリエーションの一環で多肉植物のテラリウム作りを行っています。作ることを楽しみにされており、自分の好みの多肉植物を持ち込まれる方もおられました。作業中は熱心になりすぎてサボテンのトゲを思わず触ってしまうこともしばしばありました。出来上がった作品に満足そうな表情がうかがえました。今後はコケ玉作りや多肉植物の寄せ植え等も行っていく予定です。



コケ玉・コケテラリウム・多肉植物寄せ植え

～作る**楽しみ**が
意欲向上へ繋がる～



多肉植物のテラリウム

出来上がった作品と記念撮影♪

リハビリ

「**美味しい野菜**ができました」

畑活動



デイサービスの利用者さまと一緒に運動目的に畑活動を行っています。4月に植えたナスとインゲンマメが大きくなって収穫の時期を迎えています。最初に収穫したインゲンは利用者さまと美味しくいただきました。野菜の成長を楽しみにデイサービスへ来られる方もおられます。



施設からお知らせ



施設の取り組みや日常の様子を発信しています。是非、ご覧ください。

令和3年（4月～6月）にご寄付いただきました。皆様の善意に心から感謝し厚く御礼を申し上げます。

太田 身次 様 高橋 ひとみ 様

中本 幹雄 様 林 優 様

和歌山信愛幼稚園 母の会 様

瀧 恵理 様

今後の行事について

行事は当面の間、自粛させていただきます。

編集後記

夏本番ももうすぐですね。コロナワクチン接種がスピードを増していく中、以前のようにお出かけ出来る日を待ち望んでいます。広報誌を通じて少しでも明るい気持ちになれるように、精一杯取り組んでいきたいです。この度、「カルフルーだより」第18号は有料老人ホーム、季節の行事、デイサービス、リハビリの取り組みを掲載しましたのでご覧ください。次回は令和3年10月に発刊予定です。お楽しみに～

発行者：社会福祉法人 同仁会

カルフルー・ド・ルポ印南

広報部（編集責任者：佐々木 昌平）

〒649-1533

和歌山県日高郡印南町山口150-1

T E L 0738-42-8100

F A X 0738-42-0500



CARREFOUR
カルフルドルポ

DE

REPOS
印南

特別養護老人ホーム

カルフルドルポ印南